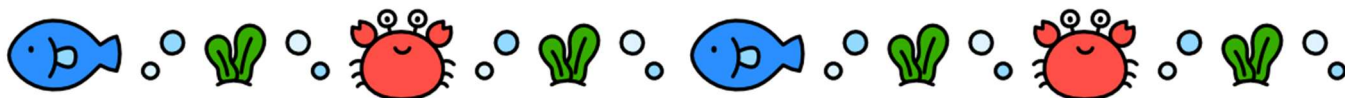




きいんぐみだより



2025年度 7月号 社会福祉法人 尚徳福祉会 保育園川崎ベアーズ



日を追うごとに暑さが厳しくなってきましたが、子どもたちは大好きな水遊びをしながら楽しく過ごしています。引き続き、体調面に配慮し適度に休息や水分補給をおこないながら、元気いっぱい活動していきたいと思います！

新しいお友だち

きりん組に新しいお友だちが来て一か月が経ちました。ある日の朝、突然ロッカーにマークが増えていることに気がついた子どもたちは目を輝かせ、「どんなお友だちがくるの?」「男の子?女の子?」と大騒ぎ! 楽しみで待ちきれない様子でした。そして初日にはすぐ名前を覚え、給食の盛り付けと一緒にしたり、トイレの場所を教えてくれたり、保育者が伝えるのではなく子どもたち同士でやりとりをして迎え入れる様子がありました。今ではすっかりクラスに馴染み、13名での生活を楽しんでいます!



水遊び開き

3日に水遊び開きがありました。水遊びの約束を2択のクイズ形式で確認しました。その後はお楽しみのスイカ割り! 最初は恥ずかしがっていた子も他の子がやっている様子を見ると次々にチャレンジしていました。「がんばれー!」「こっちだよ!」と応援する姿も見られました。そして、子どもたちの一番のお楽しみはかき氷! 自分でシロップをかけて食べました。好きな色を選ぶ子、シロップを混ぜていろんな色を作る子など、楽しく美味しく食べました。



好きなもの探し

朝の会ではお当番さんが好きなもの当てをしています。好きな食べ物や玩具、遊びなどをみんなで考え、お当番さんは言われた内容に対して好きか苦手かを答えます。「さっき粘土遊びしてたし粘土好きでしょ?」「洋服の色がピンクだからピンク色が好きだと思う!」と友だちのことをよく見ているなと感心するような理由も出ています。今後は応用してお当番さんの得意なことなども聞いていく予定です。クイズを通して友だちのことを知り、互いの良さを感じられるようになってほしいと思います。

水遊びの様子

先月9日から水遊びが始まっています。水遊びが始まることを楽しみにしている子、水に濡れることに緊張している子などさまざまでしたが、全員が楽しく水遊びをしています。思いきり水の掛け合いを楽しむスペースと手だけ水に触れたい子のスペースを分けることで楽しく安心して遊ぶことができています。中には友だちが水を掛け合っている様子を見て「やってみようかな...?」と移動する子もいます。子どもたちが安心して水遊びを楽しめるように環境を整えていきます。